



～地域で子どもたちの豊かな成長を支える町、鱈ヶ沢～

鱈コミ

R3 CS通信No.6



《学校給食「〇〇の日」》

先日、町内の小中学校で地産地消、地場産品PRの観点から学校給食に「〇〇の日」を設けて、地元の食材を提供する事業が行われました。以前より、県産品に親しむという形では行われていましたが、鱈ヶ沢町学校給食「〇〇の日」に特化した実施は初めての試みということで、食育という点からも食材の栄養価、流通過程、生産者の苦勞など、家庭科や社会科、また総合的な学習の時間につながることもでき、学習の場としても捉えることができます。その第1弾が先週6/17(木)に「**豚**井メニューとして、給食に登場しました。この日は、平田町長が西海小へ、加藤副町長が舞戸小へ、阿彦教育長が鱈中へと出向き、子どもたちと一緒に会食を楽しみました。子どもたちは「長谷川ブランドの豚井」に舌鼓をうちながらそれは美味しそうに食べていました。なお、第2弾は、1学期終業式の7/21(水)に「あじがさわスイーツの日(仮称)」のデザートメロンメニュー、第3弾は、「アビタニアジャーニーファームの日(仮称)」のアイスクリームが食後のデザートと予定されています。どれもこれも子どもたちの食を誘うメニューであり、今から楽しみです！

平田町長

《西海小》



《舞戸小》



《鱈中》



阿彦教育長

合同運動会開催される！《中高連携事業》

鱈ヶ沢中学校と鱈ヶ沢高校が連携して、今年度から合同での催事や各種交流等で取り組むことになりました。その一つとして、先般6/26(土)に鱈中グラウンドを会場に、合同運動会が開催されました。

主な種目は合同流し踊り(鱈ヶ沢甚句)、合同全員リレー、応援合戦などです。このような人的交流を重ねていくことで、思いやりの心を育み、将来に向けての地域課題の解決や再認識につながってほしいですね！

